

CASBEE[®]-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市武庫之荘4丁目計画	階数	地上8F
建設地	兵庫県尼崎市武庫之荘4丁目178番	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	237 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日	2023年2月10日
敷地面積	2,575 m ²	作成者	株式会社カノンアソシエイツ
建築面積	921 m ²	確認日	2023年2月10日
延床面積	4,742 m ²	確認者	株式会社カノンアソシエイツ



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.8

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し、ZEH-M Oriented仕様にする事で快適な室内環境を整えるよう努めた。		その他 特になし
Q1 室内環境 外皮性能として、ZEH-M Orientedの仕様と計画し、熱負荷抑制を高いレベルで満たすよう努めた。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表面温度上昇を極力抑える計画とした。
LR1 エネルギー 給湯設備にコージェネレーションシステムを採用し、一次消費エネルギー量 (BEI値) の向上させた	LR2 資源・マテリアル 'ド・スワ'を採用し、建築の材料使用量の削減に努めた	LR3 敷地外環境 地球温暖化への配慮として、省エネ性能を上げ、ライフサイクルCO ₂ 排出率を向上させた

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される